

「汽水湖汚濁メカニズム解明調査ワーキンググループ」設置要綱（案）

（目的）

第1条 汽水湖（宍道湖）における水質汚濁のメカニズムの解明及び水質汚濁シミュレーションモデルの構築等に向け、協議及び助言を行う「汽水湖汚濁メカニズム解明調査ワーキンググループ」（以下「WG」という）を設置する。

（所掌事務）

第2条 WGは、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事務を行う。

- （1）汽水湖の現状、課題の整理
- （2）調査事業の提言、助言
- （3）調査結果の評価
- （4）シミュレーションモデル構築へ向けたパラメータ等の整理
- （5）その他

（組織等）

第3条 WGの委員は、島根県知事が委嘱する。

2 WGの委員、オブザーバーは別表のとおりとする。

3 委員の任期は、1年とする。

（座長）

第4条 WGには座長を1名置く。座長は委員間の互選によってこれを定める。

2 座長はWGを代表し、WGの円滑な運営と進行を総括する。

3 座長に事故がある時は、WGに属する委員のうちから座長が予め指名した委員がその職務を代行する。

（WGの招集）

第5条 WGは、座長が招集する。

2 WGは、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

（オブザーバー）

第6条 座長は必要に応じてオブザーバーに意見を求めることができる。

（事務局）

第7条 WGの事務局は、島根県環境生活部環境政策課及び保健環境科学研究所に置く。

2 事務局は、WG運営に係る庶務を処理する。

（雑則）

第8条 この要綱に定めるもののほか、WGの運営に関し必要な事項は、WGにおいて定める。

（附則）

この要綱は、平成22年 月 日より適用する。

汽水湖汚濁メカニズム解明調査ワーキンググループ 委員名簿（案）
ワーキンググループ委員

氏名	所属	職名	専門分野
石飛 裕	NPO法人 自然と人間環境研究機構	理事長	湖沼物理学
大谷 修司	島根大学 教育学部自然環境教育講座	教授	植物分類学 (植物プランクトン)
清家 泰	島根大学 総合理工学部	准教授	環境化学
中田 喜三郎	東海大学 海洋学部環境情報工学科	教授	生態系モデル
中村 由行	独立行政法人 港湾空港技術研究所	研究主監	環境水理学 (海岸環境学)
山室 真澄	東京大学大学院 新領域創成科学研究科 環境学研究系 自然環境学専攻	教授	生物地球化学 (陸水学)
吉田 延雄	環境省 水・大気環境局水環境課	課長	行政

50音順

オブザーバー

国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所
松江市
出雲市
斐川町
島根県農業技術センター
島根県水産技術センター
島根県産業技術センター

事務局

島根県環境生活部環境政策課
島根県保健環境科学研究所